

シェアサイクル事業の本格実施について

◆シェアサイクル事業の利用状況

①シェアサイクルについて

シェアサイクルとは、ステーション（ラック）がある場所で、自転車のレンタル・返却ができるシェアリングサービスであり、本市においては、令和3年7月から、公共交通の補完・代替、放置自転車等の課題、スマートムーブの推進、地域の活性化等、シェアサイクルの有効性及び課題を検証する目的で実証実験を行っています。

②各年度別利用状況

	延べ利用件数(件)	実利用者合計(人)	市内ステーション
令和3年度	21,918	8,431	20箇所・149台
令和4年度	45,679	18,736	27箇所・195台
令和5年度	63,895	27,055	54箇所・322台
令和6年度	90,096	33,772	58箇所・355台

●令和3年度は9ヶ月(令和3年7月～令和4年3月)

●令和6年度は10ヶ月(令和6年4月～令和7年1月)

③ステーション利用回数上位10箇所(令和6年4月～令和7年1月) 暫定値

	貸出ステーション	返却ステーション
1	ららぽーと富士見	ららぽーと富士見
2	鶴瀬駅東口6号緑地	ふじみ野駅西口調整池駐輪場
3	ふじみ野駅西口調整池駐輪場	鶴瀬駅東口6号緑地
4	大東ガス(株)	富士見市役所
5	富士見市役所	大東ガス(株)
6	ふじみの公園	ふじみの公園
7	鶴瀬駅東口5号緑地	鶴瀬駅東口5号緑地
8	ホシノ(株)	ホシノ(株)
9	ソフトバンクみずほ台	松の木公園
10	松の木公園	ソフトバンクみずほ台

④ 実証実験の結果について

- 実証実験期間 : 令和3年7月9日～令和7年3月31日 (約3年8か月)
- 実証実験事業者: シナネンモビリティPLUS株式会社
- ステーション数: 58箇所355台分 (令和7年1月末現在)
 - ※公園や公共施設内などを中心に設置 (資料3-2参照)
- 利用者・件数等: 延べ利用件数90,096件、前年同期比で約1.6倍増 (R6.4～R7.1) 実利用者合計33,772名、前年同期比で約1.5倍増
- 1人あたり平均利用回数2.6回、1日あたり平均利用回数295件
- 利用の傾向等 : ①移動先の傾向として、市内⇄市内は約40%、市内→市外は約30%、市外→市内は約30%
 - ②ステーションは、市内の公共施設や公園等に設置し、駅周辺や商業施設を中心に利用が多い
 - ③利用時間帯の傾向として、朝7～8時、夕方17時～19時の利用が多い

⑤ 実証実験を受けて

- ・ステーション数の増加にあわせ、利用件数も増加していることから、利用者に対してサービス提供ができており、公共交通を補完できているものと判断しています。
- ・近隣市 (川越市、朝霞市、新座市、和光市、志木市) においても、すでに実証実験から本格運用に移行しており、広域連携での利用が可能となっています。(ふじみ野市、三芳町も令和7年4月から本格実施予定)
- ➔上記のことから、本市においても、シェアサイクルを令和7年4月1日から本格実施させていく予定です。(本格実施の期間は5年間)